

# かすが



すべての子どもが 仲間とともに いきいきと学べる 春日小学校

今年度に入り2カ月が過ぎようとしています。子どもたちは、新しいクラスや仲間との「つながり」が、でき始めています。あちこちで子どもたちの元気な声が響いています。

さて、春日小学校では、一人ひとりの「もちあじ」を大切に、「よさ」や「ちがい」をお互いに認め合いながら、自分の考えや想いを安心して話し合える学年・学級づくり、仲間・集団づくりに取り組んでいます。分からないこと、こまったときには、周囲に助けを求めたり、教えあったりしています。「**おたがいさま**」の精神で**誰もが自分らしく過ごせること**は、今だけでなくこれからずっと大切なことです。また、毎日の学習活動をはじめ、様々な場面で子どもたちの「**主体性**」の育成にも力を入れていきます「人任せ」「受け身」ではなく、「**自分で**」「**自分たちで**」考え、判断し、正しい行動ができる子どもたちになってほしいと考えています。

## 「みんな ひとしい」

5月16日（金）に行った児童集会で、校長から子どもたちに話した内容です。「**誰もが、同じように安全に安心して生活する権利を持っています。**」

毎日の学校生活の中で、様々な出来事が起こります。一人ひとりの性格がちがうように、考え方も好きなことも、それぞれちがいます。時には、自分と相手との「ちがい」によって、けんかになったりすることも。では、**自分のことだけを優先してしまっ**



**てよいのでしょうか？相手の気持ちや立場を考えなくてもよいのでしょうか？**1年生なりに、6年生なりに、それぞれの発達段階に応じて考え、行動することは出来るはずです。とは言え、社会経験の少ない子どもたちは、「まちがい」をしてしまうこともあります。そんな時に、「なにが いけなかったのか」「どうしたら、よかったのか」「あいては、どんなきもちになっているのか」等、子どもの気持ちも大切にしながら、おとなが冷静に対応することが重要です。どの子も、等しく**安全・安心**の中で楽しく学校生活を過ごしていけるよう、教職員は、**毎日の**学習活動や取組を通じて、子どもたちの心と体を育てています。6月30日（月）から始まる個人懇談では、この点も含めて**お子さんの今後の成長に向けた話**を保護者の皆様とさせていただきます。

## 「引き渡し訓練」(5/21実施)

**ご協力いただき、ありがとうございました！**

大地震が発生したことを想定しての訓練でした。万が一に備えて、ご家庭でも話をされたと思います。「**自分の身は自分で守る**」を実現できるよう、日頃から意識しておきたいものです。また、学校が避難所になる程の被害が出た場合は、近くに住んでいる方々による助け合い（=**共助**）が、とても大切になってきます。東日本大震災の際も、地元の中学生在が活躍していたと言われています。万が一の際、子どもたちにも、その場でできることは必ずあります。日頃から、**地域コミュニティの一員**として意識を持って、様々な活動に取り組み「**つながり**」を作っておきましょう。



頭を守る

「おはしもち」で避難

一人ひとり確実に引き渡し

大切なことは、誰もが「**自分事**」として考え、「**相手意識**」を持って行動すること、ですよね。

## 「絵の本ひろば」 5/26(月)～5/30(金)



学校図書館には、ほとんど置かれていない絵の本が図工室に並べられ、子どもたちが思い思いに本と触れ合う時間でした。普段、教室では見られない子どもたちの姿もありました。

子どもたちが、どんなことに興味を持っているのか、教室では見られない姿を見る機会になりました。来年度も実施していく予定です。絵の本を通じたさらなる「つながり」も作っていきたいと思います。次年度は、保護者や地域の皆様にもご覧いただけたらいいですね(#^.^#)



## 子どもたちにつけたい「力」とは…

【子どもに付けたい「資質・能力」の3つの柱】



### 学習は、何のためにするのでしょうか？

テストで 100 点を取るためでしょうか？中学校での学習についていくためでしょうか？高校入試のためでしょうか？もちろん、これらの目的もあります。

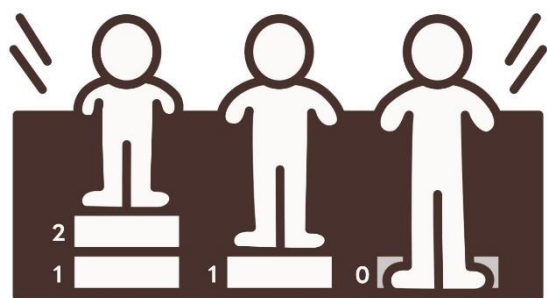
でも、10 年後、20 年後、社会の一員として働く、生活をしていくための知識や技能を身に付けたり、さらに自分に必要な知識や技能等を身に付けるために学ぼうとする意欲、そ

して、すぐに解決できない課題や状況に、どのように対応すれば良いのかを考える力や他の人に頼ったりするための伝え方等、**これから生きていく上で必要な「力」**を身に付けるために学習しています。学校で、まちがったり、失敗をしながら、「次は失敗しない方法」を考えたり、へこまず何度もチャレンジしながら、「なりたい自分」になれるよう成長していく子どもたちです。そんな子どもたちを支援・指導したり、保護者や地域の皆様とともに、寄り添ったり見守ったりしています。「学校」は、そういうところだと校長は思っています。皆さんは、いかがでしょうか？

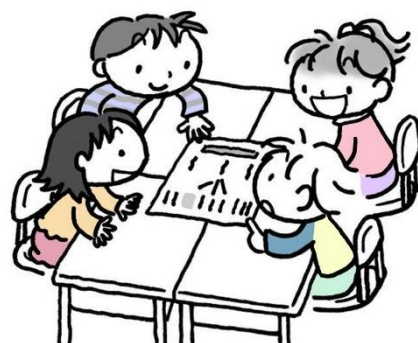
教室は まちがうところだ  
 教室は まちがうところだ  
 みんなとしどし手を上げて  
 まちがった意見を言おうじゃないか  
 まちがった答えを言おうじゃないか  
 まちがうことをおそれちゃいけない  
 まちがったものをワラっちゃいけない  
 まちがった意見をまちがった答えを  
 ああじゃないか こうじゃないかと  
 みんなで出しあい いう中でだ  
 ほんとうのものをみつげていくのだ  
 そうしてみんなで 伸びていくんだ

中学校の先生をしていた蒔田晋治（まきた しんじ）さんが書いたとても有名な詩です。子どもたちは、学校（教室）で知らないこと、わからないことを学んでいるのであって、まちがっても失敗してもよいのです。むしろ、少しつまずいたからこそ、「わかった」「できた」時の喜びや達成感が、大きくなるのではないのでしょうか。誰にも得意なこと、不得意なことがあって、チャレンジする場所が学校（教室）です。ゆっくりでも安心してチャレンジできる春日小学校です！

## だからこそ、すべての子どもが主体的・対話的に仲間とともに学ぶ・・・



誰もが参加できる教室(合理的配慮)



子どもたちが自ら課題をもって、その課題を解決するために、ああだこうだ対話（話し合い）をしながら学習を進めていく。もちろん、グループ活動が目的ではなく、仲間といっしょに活動し、何を学べたかが重要。

教室で「こんなことも、わからないの?」「おしえて あげようか?」（上から目線）「だまっていないで、なにか、はなしてよ。」等と、わからなくて困っている仲間に、こんな言葉をかけているのは、安心してまちがうことはできませんし、「わからない」「おしえて」「てつだって」と、友だちや仲間に助けを求めたり、気持ちを伝えることはできません。

だからこそ、自分も、友だちも仲間も、「みんなで学んで、みんながわかって楽しい!」と子どもたちが感じられる安全・安心の仲間・集団づくりと授業づくりに取り組んでおります。



いつもピカピカで、「ありがとう!」が学校中にあふれる春日小学校

# 今月の行事予定

2日(月) 歯科検診(2年、6-2、6-3) 委員会活動③ 心

3日(火) 校外学習(4年) 火起こし体験(6年)

4日(水) JA 出前授業(5年) 歯科検診(1・3・5年)

6日(金) 児童朝会 短縮授業(1~4年 13時20分下校)

性教育出前授業(5・6年 保護者) 銀行振替①

9日(月)クラブ③ 心

10日(火) SC

11日(水) 校外学習(6年) 4時間授業(13時20分下校) (6年以外)

12日(木) 校外学習(2年)

16日(月) プール開き 銀行振替② 心

17日(火) 宿泊学習(5年)(マキノ高原)

18日(水) 宿泊学習(5年)(マキノ高原)

19日(木) 短縮授業(5年のみ)(13時20分下校)

21日(土) 春日留守家庭児童会室 臨時開室

23日(月) 心

25日(水) 4時間授業(13時20分下校)

27日(金) 1年学年行事(5時間目)

30日(月) 個人懇談①(7月4日(金)まで 13時20分下校) 心

心は心の相談室 開室日

SCはスクールカウンセラー来校日

## 《学校の電話について》 春日小学校 050-7102-9024

保護者から学校への電話は、今まで通り上記の電話番号にかけてください。  
学校から保護者への電話は、基本的に携帯電話からになります。

《070-2299-4165》

《070-2299-4166》

《080-4171-6563》

《080-7034-3950》

この4つの電話番号は、春日小学校からです。登録をお願いします。